

2024年4月22日

各位

株式会社 北陸銀行

株式会社アースクリーン21の寄贈型SDGs 私募債引き受けについて

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、株式会社アースクリーン21の発行する信用保証協会保証付私募債を、発行企業が希望する先へ寄付を行う「<ほくぎん>寄贈型SDGs 私募債」にて受託いたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

当行は、お客さまの多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう、金融活動を通じて ESG、SDGs に資する活動をお客さまとともに進めてまいります。

記

1. 私募債の内容

- | | |
|----------|--|
| (1) 発行企業 | 株式会社アースクリーン21（代表取締役 原田義夫）
富山県射水市寺塚原 905-3 |
| (2) 発行日 | 2024年4月22日（月） |
| (3) 発行額 | 50百万円 |
| (4) 期間 | 5年 |
| (5) 引受銀行 | 北陸銀行（全額） |
| (6) 資金使途 | 運転資金に充当 |

2. 発行企業及び寄付先について

- 私募債発行企業である株式会社アースクリーン21は、地域の家庭ごみ、産業廃棄物の収集、運搬等をおこなっております。本資金は運転資金に充当いたします。
- 当社は、清潔、快適、いきいきライフをスローガンに、人と地球にやさしい環境づくりに取り組んでいます。また、定期的なECOだよりの発行や、地域清掃などを通じ、地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。
- 本件は、環境に配慮した企業に提供させていただく「ほくぎんエコ私募債」として引き受けいたします。
- 寄付先については、今後当社の希望を踏まえ、決定いたします。

3. 該当するSDGsの目標

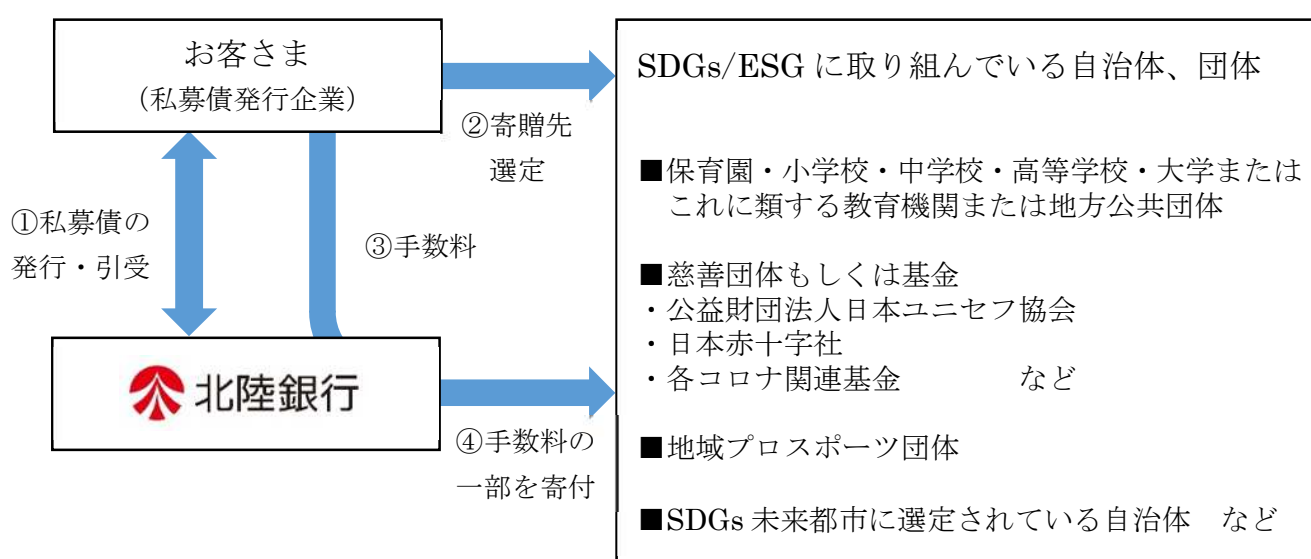


SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

【ご参考】

- ・信用保証協会保証付私募債は、信用保証協会と共同で債務保証を行う「特定社債保証制度」により引き受ける社債です。特定社債保証制度では、純資産額や自己資本比率など高い適債基準を満たす企業のみが私募債を発行できます。
- ・<ほくぎん>寄贈型 SDGs 私募債は、当行が発行企業から受け取る手数料の一部を、SDGs に積極的に取り組む地方公共団体並びに公益財団法人・慈善事業団体等に寄付する商品です。当該寄付は発行企業の希望により執り行われます。

<ほくぎん>寄贈型 SDGs 私募債のフロー図



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 コンサルティング営業部 第3グループ TEL(076)423-7502